

令和元年度政策討論会 第二分科会(第6回)要点記録

日 時	令和元年12月20(金) 10:00～11:00
場 所	第1委員会室
テーマ	交通弱者への対応について
出席者	○堂本啓祐 反甫 旭 南加代子 岩崎雅秋 河合 馨 ◎岡林憲二 雪本清浩 今口千代子 (議席番号順)

◎座長 ○副座長

(座長)

本日は、(1)光明地区が実施したアンケートについて (2)第1回～第5回討論会の要点整理について (3)交通弱者への助成制度等の提案・提言についてをアジェンダとします。最初に、光明地区が実施したアンケートについて、同地区に居住する委員より説明願います。

(委員)

今回のアンケートは、地域の方が何回も集まって、「これからこの地区をどうしていくか」という問題意識を持って活発に議論した結果から実施したものだ。アンケート結果から、今この地域で必要とされている、買い物問題からまずは始めようではないか、そして今後また課題が見つければ検討しようという方針になった。このアンケートは岸和田市社会福祉協議会とも協力しながら実施し、データー集計は市に協力してもらった。

アンケートの回収率を高めるために、地域の小学校にも協力していただき、アンケート用紙を各家庭に配布してもらった。おかげで高い回収率を得ることができた。いずれにしても、地域に合った対応を図っていくのが重要だと感じた。

(座長)

アンケートについて質問はありますか。

(委員)

良い取り組みだと思う。買い物は特定の業者が配達してくれるのか。

(委員)

そうです。特定の事業者と協力いただいています。事業者は配達専用の車両も作っているようです。

(座長)

次に、今までの（第 1 回～第 5 回）討論会の要点整理を副座長から発表してもらおう。

（副座長）

別紙のとおり

（座長）

次に、各委員に「交通弱者への助成制度等の提案・提言」発表願います。

（委員）

まずは、実態把握のために全市に向けて地域（校区）毎にアンケートを実施したい。そして、「街づくり調査研究委員会」（仮称）を立ち上げ、交通弱者への対応を協議するのがいいのではないかと。平成 29 年度政策討論会のテーマ「公共交通のあり方」と重複する部分も出てくるが、致し方ないのではないかと。

地域住民主体で運営する交通手段をつくり、民間の力を借りてシステムをつくりあげていきたい。交通システムの整備や運営に際しては、利用者負担だけでは財源を賄えないので、市のまちづくり推進部に加え、福祉部等も参加して資金・運営をサポートする必要がある。

（委員）

私は、タクシー料金への助成を提案する。先進事例の資料を配布したが、その事例の良いところを参考にすれば良いのではないかと。

歩行困難な方が病院に行く際、家族等による送迎が難しい場合には、タクシーを利用するだけでなく、年金暮らしをしている高齢者にとって大きな負担となっている。また少し離れた公民館や市民センターなどに出かけられないとか、病院や買い物に行くにも高齢者や障害者にとってはバス停まで行くのもままならないという話も聞く。

そういう意味ではドアツードアのタクシーチケットの補助を配布してはと思う。但し、年齢やその世帯に車がない等の条件を付加するべきと考える。

（委員）

私は、免許返納者に対する助成制度について提案する。返納促進策として、返納者にはバス利用券の発行、若しくはバス利用券に対する市や事業者からの助成金を支給してはどうかと。

交通空白地帯に居住するなど、免許返納が困難な人には、今後限定免許（自動ブレーキ車両に限定）が導入されると思われるが、急発進防止装置など運転サポート器具への助成を市が先んじて行っているのではないかと。

参考だが、先日（12 月 13 日）、閣議決定された補正予算案に 65 歳以上の高齢運転者による衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進抑制装置が搭載された安全運転サポート車の購入等を補助する「サポカー補助金」が盛り込まれたようだ。

（委員）

先日、河内長野市で未来技術を活用したモビリティサービスの社会実装に向けた運行実証が、国・大学・民間事業者・地域住民等協力のもと行われた。「クルクル」という事業名が付けられているようだが、参考として紹介します。

（座長）

他に提案・提言や質問はありませんか。

（委員）

各委員から色々な意見も出てきたので、まとめていただきたい。

（委員）

地域によって困りごとに違いがあるので、市民ニーズの把握に努め、その地域に応じた対策を講じてほしい。また既にある地域の資源を生かした対応や民間の事業者の力も借りて対策を図りたい。行政だけでは持続できないと考えている。

（座長）

1月21日(火)には、本分科会の提案・提言案作りをする。事前に案文を作成するので、皆さんに見ていただきたい。

(委員)

多くの人から意見をいただいたので、提案と言うよりも提言の方向でまとめていただければと思う。

(座長)

次回は1月21日(火)、15時から開催する。